

来て
見て 聴いて
味わって—
この夏、
『美術館』
と
『わたし』
の新しい
出会いが
みつかる？

ファンがつなごう！まちとミュージアムプロジェクト

プラっときんぴ

～なにがあるかな？ 京都国立近代美術館～

Events

2009年

6月28日(日) 落語

8月16日(日) パントマイムと手巻き蓄音機

8月18日(火)～23日(日) 京菓子

場所：京都国立近代美術館

主催 プラスリラックスアートクラブ

協力 京都国立近代美術館

助成 花王・コミュニティミュージアム・プログラム2008



「ファンがつなごう! まちとミュージアムプロジェクト」とは……

アート鑑賞を楽しむ初心者サークル「プラスリラックスアートクラブ」のメンバー有志が、ひごろ美術館を訪ねる機会の少ない方々に、少しでも美術館とその作品に親しんでいただきたい、との思いからはじめた活動です。
なにがあるかな?—そんなきもちで、気軽にプラッと、「きんび」におでかけください!

vol.1

落語を聞きに美術館へ行こう!

京都国立近代美術館で行う初の落語会。えっ! 美術館で落語? 落語とアートがどうつながるの?—それは聞いてのお楽しみ!

■日時 6月28日(日)

14:00開演(13:30開場)

■出演 桂歌之助/桂そうば

■演目 「青菜」他一席

■会場 京都国立近代美術館 講堂

■料金 無料 ※ただし、京都国立近代美術館の鑑賞チケットの提示が必要です(小・中学生無料)。

■定員 80名 当日午前11時より整理券を発行(先着順、おひとりさま一枚限り)
※未就学児の入場はお断りしています、ご了承ください。

桂歌之助



昭和46年生まれ。大阪府高槻市出身。
平成9年3月、故・二代目桂歌之助に入門。桂米朝の孫弟子。
桂歌々志として同年5月初舞台。
平成19年1月5日、三代目桂歌之助襲名。
同年、文化庁芸術祭新人賞受賞。
現在、大阪・天満天神繁昌亭にて月1回、独演会を開催中。

桂そうば



昭和53年生まれ。福岡県福岡市出身。
平成17年10月、桂さごばに入門。桂米朝の孫弟子。
平成18年4月初舞台。上方落語家には数少ない福岡出身者。
九州男児ならではの熱い高座が評判。
前職は薬品会社の営業という異色落語家。

■アクセス



- JR~バスをご利用の方
JR・近鉄京都駅前(A1のりば)から市バス5番 岩倉行「京都美術館前」下車
JR・近鉄京都駅前(D1のりば)から市バス100番(急行)錦園寺行「京都美術館前」下車
- 阪急電鉄・京阪電鉄~バスをご利用の方
阪急烏丸駅・河原町駅、京阪三条駅から市バス5番 岩倉行「京都美術館前」下車
阪急烏丸駅・河原町駅、京阪祇園四条駅から市バス46番 平安神宮行「京都美術館前」下車
- 市バス他系統ご利用の方
「東山二条」又は「京都美術館前」下車 徒歩約5分
- 地下鉄ご利用の方
地下鉄東西線「東山」駅下車 徒歩約5分

京都国立近代美術館

〒606-8344 京都市左京区岡崎門勝寺町

★お問い合わせは プラスリラックスアートクラブ 越野まで。

メール koshino@p-relax.com
携帯 090-1718-4156

※留守番電話になっているときは、ご連絡先電話番号を残してください。こちらからご連絡申し上げます。

詳細は ファンがつなごう! まちとミュージアムHP <http://www.fan-tuna.com/>
京都国立近代美術館HP <http://www.momak.go.jp/> をご覧ください。

※本事業は花王・コミュニティミュージアム・プログラム2008の助成により行われています。

みる・きく・まねる~こどものせかい!~

パントマイムと手巻き蓄音機、そして展覧会の絵

パントマイムと手巻き蓄音機?—とつてもふしぎなせかいが美術館にやってきます。
なにがみつかるかな? おうちの人たちといっしょに美術館に遊びにきてください!

■日時 8月16日(日)

15:00開演(14:30開場 17:00終了予定)

■出演 パントマイミスト 伝三 F

ジャズピアニスト 金谷こうすけ

■お話 ちこんき(蓄音機)ディレクター 川村輝夫

■会場 京都国立近代美術館 講堂

■料金 無料 ※ただし、おとなは京都国立近代美術館の鑑賞チケットの提示が必要です(小・中学生無料)。

■参加対象 ① 小・中学生とその家族(20組)
② ①以外のどなたでも(定員60名)
※要申込、7月1日(水)より申込開始、先着順

■申込方法 メールもしくはFAXをお願いします。
メール fan.tuna816@gmail.com / FAX 075-231-5864

※「きんびパントマイム申込」と明記の上、参加者名(全員)・年齢・電話番号を併記して、お送りください。

伝三 F



兵庫県西宮市出身。
幼少の頃、ヨネヤマ・ママコの作品に出会い、以後独学でパントマイミストを目指す。1986年に念願のヨネヤマ・ママコの内弟子第一号となり、年間30カ所を超える公演を共にしてマイムの神髄に触れる。ママコ・ザ・マイム解散後は、アジア・ヨーロッパ各地、ニューヨークをはじめ国内外のステージで活躍中。

川村輝夫



大阪府生まれ、池田市在住。
京都放送(KBS京都)時代は名物ディレクターとしてラジオ・テレビで数多くの音楽番組を制作。クラシックからジャズまで多岐にわたるジャンルの音楽会、イベントの企画、司会や音楽・映画評論でも広く活動中。手巻き蓄音機とSPレコードの蒐集家として、鑑賞会を各地で開催。著書『ちこんきディレクターの音楽道』がある(2000年、文理閣)。

vol.3

京菓子で味わう池田満寿夫の世界

京都国立近代美術館のコレクションである池田満寿夫作品を、京都の老舗の職人さんたちが京菓子で表現し、美術館で展示します。また期間中は、美術館内のカフェ505で池田作品にちなんだ京菓子をお召し上がりいただけます(有料・数量限定)。

■日時 8月18日(火)~23日(日)

9:30~17:00(入館は16:30まで)

21日(金)は~20:00(入館は19:30まで)

■協力 小林康夫(東京大学教授)

十六代 大西清右衛門(釜師)

佐藤芽生/鈴木岳海(立命館大学映像学部)

有職菓子御調進所 老松

■会場 京都国立近代美術館 1Fロビー

■料金 無料 ※ただし、池田満寿夫作品の鑑賞には京都国立近代美術館の鑑賞チケットの提示が必要です。



「私たち京菓子の職人がアートと真剣に向かい、池田満寿夫さんの作品とのコラボレーションに挑戦しました。京菓子とコレクションの新しい出会いの場に、みなさんもぜひお越しください!」